

《善行表彰》

【ボランティア部門】

番号	氏名・団体名	表 彰 内 容
1	日伸建設株式会社 (福 山)	福山小学校の児童数の減少に伴い、PTAの奉仕作業だけでは十分ではない運動会前の校内の整備を、10年以上にわたりボランティアでされている。トラック部分の徹底した除草とロードローラーを使っての地ならしや、フェンス際の作業しづらい場所の除草作業などを行っている。
2	鹿児島第一医療リハビリ 専門学校 はり・きゅう学科 (国 分)	年間400名程度の地域住民に対して、無料の鍼灸施術活動を16年間継続し、県内の各種関連イベントでも鍼灸体験活動を続けている。また、市の介護予防講座に講師や学生を派遣するなど、市民への啓発活動に参加しているほか、地域のイベントにも学生をボランティアとして派遣するなど、積極的に地域貢献活動に参加している。
3	池田工業所株式会社 (牧 園)	持松小学校において、除草作業の実施が困難な場所の除草作業を、ボランティア複数名で実施された。また、梅雨時期の大雨や台風による豪雨の影響で学校裏の土砂が崩れた際、重機を使い、倒木の撤去作業や、周辺の土砂や枯葉の除去など復旧作業を実施された。
4	青葉小学校生活ボランティア 委員会(国 分)	5、6年生の男女21名で、毎週火曜と木曜の朝、正門前でのおいさつ運動や玄関掃除を行っている。また、毎朝の新聞の入れ替え、月1回の新聞の回収作業、プルタブ、エコキャップの回収、募金活動、書き損じはがきの提供呼びかけを実施するなど、学校のために委員会活動を頑張っている。
5	盛田 裕己 (隼 人)	姫城地区自治公民館の健康増進部(体育部長)を平成20年度から12年間にわたり務められ、地域住民の健康増進のため貢献された。特に、運動会・スタンプウォークラリーの実施においては、計画、立案、実行、報告など、地区行事の基礎作りに尽力された。また、「地域見守り支援員」としても活躍され、「まちづくり事業」や「ゴミ拾い挨拶運動」にも積極的に参加されている。
6	松田 マサ子 (霧 島)	高齢者への食事の提供を、月に1～2回、1回につき7～10件をボランティアでされている。また、長年にわたり、社会福祉、障害者のための寄附も続けてこられ、地域の福祉向上に貢献されている。
7	永田 龍二 (隼 人)	伝統行事である鹿児島神宮「隼人浜下り」復活の中心的役割を担い、現在副会長兼行列委員長を務め、地域活性化のリーダーとして活躍されている。また、平成23年完成の「蛭子神社」屋代再現の実行委員としても、寄付金集め等で尽力された。過去には、「ミスター霧島」(現在の「霧島ふるさと大使」)として、積極的に市の自然や食、文化等のPR活動をされ、現在は、市内学校等で、市の歴史などを紹介する講演活動を精力的に行われている。
8	下村 久夫 (横 川)	佐々木地区自治公民館館長を平成20年度から2年間務められた。また、平成26年度から横川町黒葛原地域資源保全会長に就任し、現在も活躍中で、地域、地区のリーダーとして活動されている。また、長きにわたり消防団で活動され、後進への助言など、積極的に活動された。
9	柿木 邦治 (横 川)	安良地区自治公民館の体育部長として、約6年間、地区の活性化事業である、主にグラウンドゴルフ大会、ウォーキング大会、レクリエーション大会、ふれあい運動会に尽力されたほか、横川地区の公民館対抗駅伝大会に協力し、長年にわたり地域の活性化に多大なる貢献をされた。現在、大隅横川駅保存活用実行委員会会長として活躍されている。

【青少年健全育成部門】

番号	氏名・団体名	表彰内容
1	今林 三夫 (隼人)	霧島市の「きりしま吹奏楽団」の設立に大きくご尽力され、現在も楽団の指揮を各地で行い、演奏活動に積極的に取り組まれている。また、平成15年度、隼人町教育委員会から「青少年育成モデル事業」の指定を受けた「姫城しゅじゅどん会」の副会長として、農業体験を通じた食の安全と三世代交流、食文化伝承をテーマに、老人クラブや学校、公民館など多方面と連携しながら、地域の輪を老若男女の絆で広め、先頭に立って伝統的な農業体験の機会を創り出している。
2	福元 吉明 (国分)	野口ひとつべ太鼓(小・中・高)創設者として、15年間代表を務められた。また、長きにわたり、地域の小・中・高校生の通学時間に合わせて、見守り、指導、あいさつ活動を積極的に行い、地域の安全・安心・防犯の模範となるボランティア活動を推進されている。平成7年に野口西第一自治会長を、平成30年には自治会長代理を務められた。
3	南 六雄 (国分)	新町地区の歴史を語り継いでいかなければという使命感から、「新町を語る」、「歴史と文化の記録」を編纂され、新町公民館に寄贈された。公民館行事として実施した、夏の「北山神社六月灯」や冬の「七草詣」は、現在も大切に引き継がれ、子供達の健全育成に大変貢献された。老朽化した墓地を、地区住民が公平、効率的に使用できるよう、新町共同墓地の改装に尽力された。また、長年にわたり先祖を敬い、慰霊碑の建立や献花等を惜まず慰霊を続けてこられた。
4	黒田 幸康 (国分)	長年にわたり、小、中、高校等の役員を歴任し、PTA活動に力を入れ子供達のために尽力してこられた。 平成30年から、「青葉の笛」の指導者として、毎朝7時半から8時の間、児童約30名に指導を行っている。また、同年に「きりしまランニングパトロール」を立ち上げたメンバーであり、現在リーダーとして、月2回、霧島市内の小学校区を走ってパトロールし地域の子供達の安全を見守っている。

【環境美化部門】

番号	氏名	表彰内容
1	川尻スマイル会 (隼人)	メンバーは現在26名で、平成20年から、会の健康保持、明るい仲間作りを目的に、川尻公園でグランドゴルフの練習をしている。 火、木、土曜日の朝、グランドゴルフを始める前に必ずごみを拾い、点検、清掃等を全員で行い、皆が公園を快適に楽しく使えるように環境美化に努めている。
2	川尻グランドゴルフ 睦美会 (隼人)	毎週、住吉運動公園で、月、水、金曜日の午前中にグランドゴルフをしている。週末や祝日は、休憩所でバーベキューをする人が残したビニール袋、ペットボトル、空き缶等が散乱しているが、グランドゴルフ開始前にゴミ拾いを行い、環境美化に努めている。
3	大田 親光 (国分)	6年ほど前から、年間を通して木原小学校内外の環境美化に尽力されている。自前の草刈機や高圧洗浄機を使い、校庭の芝や雑草、学校周辺の土手、プール周辺の除草作業、校舎裏、学校周りの塀の苔落とし、庭木の剪定、校庭や学校周りの側溝の落ち葉集めと処分など、幅広く貢献されている。
4	永山 作二 (溝辺)	溝辺町の木佐貫権現(熊野神社)の清掃を、10年以上、1人で雨の日も休まず続けてこられ、神社及び周囲の環境美化に対し多大に貢献されている。また、毎年夏休み期間中は、地域で実施しているラジオ体操に毎日参加し、助言、指導を行い保護者や子供達から大変信頼されている。